

おとなも子どもも、  
こんな学校に  
行きたかった！



監督：オオタ ヴィン

「いただきます」シリーズ

ナレーション  
吉岡秀隆

エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ

# 夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる “ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

2023年3月11日(土) 映画上映会

芽室幼稚園 遊戯室 10:00・15:00 (2回上映)

詳しくは裏面をご覧ください





小学生がテラスを建設中!

## 「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所以上で上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション 吉岡秀隆



エンディングテーマ ザ・ブルーハーツ



あなたの町でも「夢みる小学校」を上映しませんか? お申し込みは、まほろばスタジオ▶



## 映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学園長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

## 3月11日(土)「夢みる小学校」上映会

★会場：芽室幼稚園 遊戯室  
芽室町東 6-3-2

★日時：09:30 開場 10:00 映画上映  
14:30 会場 15:00 映画上映

※どちらの回も上映後 30 分程度の懇談会を予定しております。

★入場料金：無料

★お問い合わせ・申し込み先  
芽室幼稚園 (担当：太田) 62-2049  
Mail:chara083des@gmail.com

主催者メッセージ

この映画を見てとにかく衝撃を受けました。学ぶということは生きること、生きるために子ども達は自ら調べ、取り組み、振り返り、協力し合い、助け合う…学ぶ楽しさがその小学校からは伝わってきます。